

# 久山中便り

久山中学校

令和7年10月17日発行

第46号

## 美しいハーモニーに感動 文化発表会

17日（金）は、文化発表会当日。

町長、副町長、教育長はじめ、教育委員や議員の皆様、保護者の皆さんにお越しいただきました。

第一部は、合唱コンクール。

一年生の合唱からスタートし、二年生、三年生と進んでいきます。

やはり、三年生、すごい。声量、バランス、ハーモニーのどれをとっても素晴らしい。感動で涙ができました。（隣の審査員の方に気付かれないか、ひやひやでした…）

第二部は、学習・自由発表。

ワンヘルスをテーマにした国語弁論、英語スピーチ、プラチナ人材育成塾参加者による報告。

そして、学校外で練習を重ねているダンスチームが三組。キレイキレイのダンスで普段とは違う姿を見せてくれたチームの皆さんに感謝。さらに、ピアノの演奏、樺太鼓の演奏、締

めくくりは、吹奏楽部でした。

特に、第二部は、ステージとフロアが一体となつて、演技や演奏などを盛り上げ、これまでにない久山中の文化発表会となりました。午後からは、閉会式。

合唱の優勝クラス。ブロック優勝が発表され、ブロック集会で終了です。

さすがに、優勝を逃した三年生は悔しそうでしたが、そのプロセスは濃密で、何物にも代えがたい時間になったと思います。

閉会式でのお話を紹介します。

「大切なものは目に見えない。」

本当に価値あるもの。例えば、仲間との友情や先生への信頼、お互いの思いやりなどは、目には見えないものです。

仲間と作り上げた合唱を心で感じる価値を大切にすることは、より豊かで意味のある学校生活につながります。高価なプレゼントよりも、贈る人の気持ちがこもっていることが重要です。また、学級の仲間との友情やお互いの思いやりがなければ、どんなに仲間だと思っても温かさを感じることはありません。

目に見えるものに惑わされず、心の目で物事の本質や真実を見極めることが大切であることを、今日、感じさせてもらいました。

合唱では、一人一人の歌唱が重なる美しいハーモニー。見えないところで練習を繰り返した伴奏者。みんなの歌声を引き出そうと懸命に腕を振る指揮者。

文章の構成が練られ、内容のレベルの高い弁論やスピーチ、報告。

何時間も練習を行ったことがわかるピアノや吹奏楽の演奏。

仲間との細かな息遣いが伝わってくるダンスや太鼓。

これらの歌唱やダンス、演奏などに込められた思いや願いは、本当に価値あるものとして、そして、感動となつて聞いている人、そこにいる人に伝わってきます。

久山中の諸君が伝えてくれた感動は、目に見えない大切なものを見失いがちな私たちに、改めてその価値を思い出させてくれるメッセージとなりました。

「大切なものは目に見えない。」

今回、感じた大切なもの。「友達や先生との絆」「他者を思いやる気持ち」などは、皆さんや会場にいらっしやった方すべての方の心にきつと届いていると思います。

これからも、たくさんの体験を通して、友情の絆を強め、信頼関係を厚くし、深い思いやりのある久山中の生徒として成長していただくことを願っています。

今日は、皆さんに感謝します。

